

資料：調査票

長崎県県政世論調査票



～調査へのご協力をお願いします～

【調査の目的】

この調査は、県の政策に対する県民皆様の満足度や日常生活、意識変化などを定期的に把握し、県政運営の基礎資料とするために実施するものです。

皆様におかれましては、お忙しい中、大変お手数ではございますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成30年8月

長崎県総務部県民センター

【回答者の選び方及び個人情報（プライバシー）の保護】

- (1) 回答をお願いする方は、県内在住の満18歳以上の方の中から、無作為に3,000人を選ばさせていただきました。突然のお願いで申し訳ございませんが、ご協力いただきますようお願いいたします。
- (2) 回答は、無記名式です。お名前やご住所を記入いただく必要はございません。
- (3) この調査のため使用した回答者の住所、氏名及びその他の個人情報については、「長崎県個人情報保護条例」により、他の目的への利用が厳しく禁止され厳重に保護されます。回答は全て統計的に処理し、お名前や個別の回答が公表されることは一切ございません。

【記入上のお願ひ】

- (1) この調査票の回答は、お送りした封筒に書かれてあるあて名のご本人が行ってください。（※お体が不自由で直筆が難しい場合は、代筆でも構いません。）
- (2) お答えは、当てはまる回答の番号または記号に○印をつけてください。質問の中には、直接文章でご記入いただくものもございます。
- (3) ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、**平成30年8月31日（金）まで**に郵便ポストにご投函ください。
- (4) 調査内容について、ご不明な点がございましたら、県民センター担当者までお問い合わせください。

お問
い
合
わ
せ
先

長崎県総務部県民センター

調査担当：松尾（まつお）

TEL:095-824-1111(内線)3441

095-894-3441(直通)

※この調査は、一般社団法人長崎交流センターが長崎県からの受託により実施いたします。調査票の回収先も一般社団法人長崎交流センターとなります。

長崎県県政世論調査 調査票

◎はじめに、あなたご自身のことについてお尋ねします。

問 A あなたの住まいはどちらですか。(〇は1つ)

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| 1. 長崎市 | 8. 対馬市 | 15. 時津町 |
| 2. 佐世保市 | 9. 壱岐市 | 16. 東彼杵町 |
| 3. 島原市 | 10. 五島市 | 17. 川棚町 |
| 4. 諫早市 | 11. 西海市 | 18. 波佐見町 |
| 5. 大村市 | 12. 雲仙市 | 19. 小値賀町 |
| 6. 平戸市 | 13. 南島原市 | 20. 佐々町 |
| 7. 松浦市 | 14. 長与町 | 21. 新上五島町 |

問 B あなたの出身地はどちらですか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------|-------|
| 1. 現在お住まいの市町 | 2. 県内の他市町 | 3. 県外 |
|--------------|-----------|-------|

問 C 長崎県内での居住年数(通算)をお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------|----------------|----------|
| 1. 5年未満 | 3. 10年以上~20年未満 | 5. 30年以上 |
| 2. 5年以上~10年未満 | 4. 20年以上~30年未満 | |

問 D あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問 E あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 4. 40~49歳 | 7. 70~79歳 |
| 2. 20~29歳 | 5. 50~59歳 | 8. 80歳以上 |
| 3. 30~39歳 | 6. 60~69歳 | |

問 F

あなたの家族形態をお答えください。(〇は1つ)

1. 単身世帯
2. 夫婦のみの世帯
3. 二世帯世帯(親と子ども)
4. 三世帯世帯(祖父母・親・子ども)
5. その他

問 G

あなたは、結婚していますか。(〇は1つ)

1. 既婚
2. 未婚
3. 離別・死別

問 H

あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。(〇は1つ)

1. いる
2. いない

(同居しているお子さんで該当する全てに〇)

- | | | |
|-------------|------------------|--------|
| 1. 3歳以下 | 4. 中学生 | 7. 社会人 |
| 2. 4歳以上の未就学 | 5. 高校生 | 8. 無職 |
| 3. 小学生 | 6. 短大・各種学校・大学生など | 9. その他 |

問 I

あなたの職業をお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 自営業主 | 6. 学生 |
| 2. 家族従事者 | 7. 専業主婦・主夫 |
| 3. 会社・団体の役員 | 8. 無職 |
| 4. 正規の従業員・職員 | 9. その他 () |
| 5. パート・アルバイト・派遣・嘱託 | |

1～5を選んだ方は、従事している業種をお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 農林業 | 7. その他サービス業 |
| 2. 水産業 | 8. 医療・介護・福祉関係 |
| 3. 建設・土木業 | 9. 情報通信業 |
| 4. 製造業 | 10. 教員・塾の講師 |
| 5. 卸売・小売業 | 11. 公務員 |
| 6. 宿泊・飲食サービス | 12. その他 () |

◎ここからは、各設問についてお答えください。

日常生活について

問 1

日常生活についての満足度についてお聞きします。
(それぞれ該当するものに○を1つ)

	満足度（それぞれ○をつけてください）				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
1 住んでいる家（住宅）	5	4	3	2	1
2 自分および家族の健康	5	4	3	2	1
3 子育て	5	4	3	2	1
4 子供の教育	5	4	3	2	1
5 今の仕事の内容	5	4	3	2	1
6 収入	5	4	3	2	1
7 老後・将来の生活設計	5	4	3	2	1
8 娯楽・レジャー	5	4	3	2	1
9 教養・文化活動	5	4	3	2	1
10 交際・人間関係	5	4	3	2	1
11 ボランティア活動への参加	5	4	3	2	1
12 日常使う道路	5	4	3	2	1
問 2 現在の日常生活の総合的満足度	5	4	3	2	1

あなたの日常生活についてお聞きします。

3-1 現在1番優先していることは何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 仕事(学生の場合は学習) | 6. ボランティア活動 |
| 2. 子育て | 7. 地域活動 |
| 3. 家族サービス | 8. 友人・知人との付き合い |
| 4. 介護 | 9. 生涯学習 |
| 5. 趣味 | 10. その他() |

3-2 今後の希望として、1番優先したいことは何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 仕事(学生の場合は学習) | 6. ボランティア活動 |
| 2. 子育て | 7. 地域活動 |
| 3. 家族サービス | 8. 友人・知人との付き合い |
| 4. 介護 | 9. 生涯学習 |
| 5. 趣味 | 10. その他() |

3-3 あなたが希望する働き方はどのような形態ですか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 残業もあるフルタイムの仕事 | 5. 家事・育児・介護等に専念したい |
| 2. フルタイムだが残業のない仕事 | 6. 働きたくない |
| 3. フルタイムではない短時間の仕事 | 7. その他() |
| 4. 自由な時間にできる仕事、家でできる仕事 | |



県政全般について

問

4

あなたが考える各項目の評価を5.満足⇔1.不満の中から選んで1つ0をつけてください。

	【分野】	【取組の内容】	満足度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
1	子どもや子育ての支援	地域ぐるみでの支援体制、保育の充実、子育て相談、子どもの健全育成 など	5	4	3	2	1
2	教育の充実	学力向上、命の大切さなどの道徳教育 など	5	4	3	2	1
3	保健医療介護の充実	医療体制・施設の充実、健康づくりの支援、各種サービスの充実 など	5	4	3	2	1
4	福祉の充実	高齢者や障害者、その他支援を必要とする人が安心して暮らせる環境づくり など	5	4	3	2	1
5	人にやさしい社会づくり	男女共同参画、バリアフリー*1、人権教育・啓発、消費生活の安全・安心、NPO*2、ボランティア など	5	4	3	2	1
6	人口減少対策	若者の県内就職、結婚支援、新産業の創出（AI、IoTなど）、移住促進（Uターン） など	5	4	3	2	1
7	将来を担う人材育成	地域を支えるリーダーの育成、各産業の人材育成 など	5	4	3	2	1
8	物産の振興	農林水産品等のブランド化、県産品の販路拡大 など	5	4	3	2	1
9	農林水産業の振興	農林水産業の生産性・収益性の向上、農地・森林などの整備、漁港・漁場の整備 など	5	4	3	2	1
10	商工業の振興	県内企業の支援、企業誘致、起業・創業*3 支援、商店街の活性化 など	5	4	3	2	1
11	雇用対策	企業振興等による雇用の拡大、就職情報の提供、職業訓練 など	5	4	3	2	1
12	観光の振興	自然、歴史文化などを活かした旅行商品や観光地づくり、受入体制の整備、PR 強化 など	5	4	3	2	1
13	景観まちづくり	景観まちづくりの推進、自然景観・文化的景観の保全・創出など	5	4	3	2	1
14	国際交流の推進	海外との友好交流、被爆県としての国際貢献・平和貢献 など	5	4	3	2	1
15	海外活力の取り込み	海外からの観光客誘致、国際航空路線の強化、海外への県産品の輸出促進、企業の海外展開支援、地域で活躍する国際人材の育成・活用 など	5	4	3	2	1
16	地域発の地域づくり	地域コミュニティ*4 の活性化、交流人口の拡大、Uターン*5 の促進 など	5	4	3	2	1

17	文化・芸術の振興	文化に触れる機会の充実、伝統文化・芸能の継承 など	5	4	3	2	1
18	スポーツの振興	スポーツに親しめる地域の環境づくり など	5	4	3	2	1
19	防災対策	自然災害の防止、建築物の耐震化、防災都市づくり など	5	4	3	2	1
20	安全な暮らしづくり	犯罪防止、治安対策、食品の安全・安心 など	5	4	3	2	1
21	環境対策	地球温暖化防止、水質の保全、自然公園の整備、ごみ対策 など	5	4	3	2	1
22	公共交通機関の充実	新幹線や JR 在来線、バス、航路、航空路線の充実 など	5	4	3	2	1
23	公共施設の整備	道路、公園、港湾、河川、ダムなどの公共施設の整備、補修 など	5	4	3	2	1

※1：バリアフリー

障害者や高齢者の生活に不便な障害を取り除こうという考え方。道や床の段差をなくしたり、電卓や電話のボタンなどに印を付けたりするのがその例。

※2：NPO

政府や企業などではできない社会的問題に、非営利で取り組む民間団体。

※3：起業・創業

新しく事業をはじめること。

※4：地域コミュニティ

日常生活のふれあいや協働の活動、共通の経験を通して生み出されるお互いのつながりや信頼関係を築きながら、自分たちが住んでいる地域をみんなの力で自主的に住みよくしていく地域社会。

※5：Uターン

Uターン・・・その土地の出身者が都会から戻って就職、居住を行うこと。

Iターン・・・都会から地方への就職、居住を行うこと

問 5

あなたは、今後、県がどのような分野に力を入れて行くべきだと思いますか。

(問4の1～23の分野の中から5つまで選んで回答欄に数字を記入してください)

回答欄					
-----	--	--	--	--	--

県政全般の満足度について

問 6

県の政策の総合的な満足度をお聞かせください。

(問4の1～23の分野の総合評価)

5.満足⇔1.不満の中から選んで1つ〇をつけてください。

満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
5	4	3	2	1

◎分野別取組について

人口減少対策について

問

7

全国的に少子高齢化や人口減少が進んでいます。あなたがお住まいの地域でもその影響があると感じることはありますか。(○は1つ)また、「ある」と回答した方は、どのようなことに感じますか。(○は2つまで)

- 1. ある
- 2. ない

※○は1つ

- 1. 子供が少なくなった。小学校や保育園等が減った
- 2. 行政機関の窓口が減った
- 3. 地域の働く場所がなくなり離れた場所で働く人が増えた
- 4. 公共交通機関の便数が減った
- 5. 近くの病院がなくなった
- 6. 担い手不足で祭りや伝統行事ができなくなった
- 7. 商店が閉店し買い物がしづらくなった
- 8. 空き家や空き地が増えた
- 9. その他 ()

※○は2つまで

問

8

本県でも、人口減少に歯止めをかけるために、様々な施策に取り組んでいます。本県が、今後、より強化すべきと思う取組は何ですか。(○はいくつでも)

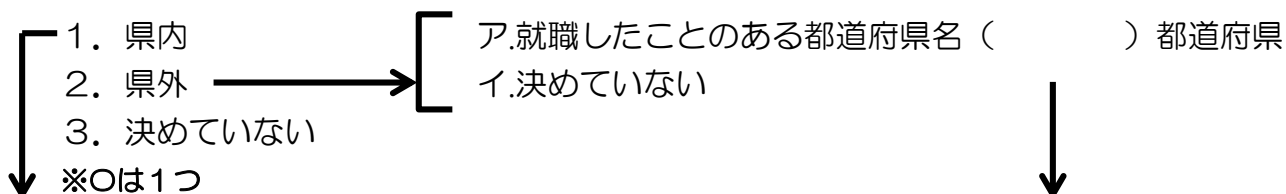
- 1. 良質な働く場所の創出・確保(若者の雇用対策、企業誘致等)
- 2. 地域へ人を呼び込むための農林水産業の振興(担い手確保、集落対策等)
- 3. 結婚・出産・子育てのしやすい環境の整備
- 4. 魅力ある観光地づくりと国内外からの誘客の促進
- 5. 移住の促進やU・Iターンの情報発信と受入体制の整備
- 6. 市町が取り組む地域の魅力づくりへの支援
- 7. 健康長寿対策の推進と高齢者が生きがいを持てる環境の整備
- 8. 地域を支える拠点づくりや安心ネットワーク(見守り体制等)への支援
- 9. 道路等のインフラ整備や公共交通の充実
- 10. 長崎県の魅力発信やイメージアップとPRの強化
- 11. その他 ()

雇用対策について

問

9

あなたが就職する時に、長崎県内と県外どちらを選びますか。なお、既に就職した経験のある方は、最初の就職先は長崎県内と県外どちらでしたか。県外の場合は、その都道府県も記入ください。(○は1つ) また、就職に県内又は県外を選んだ理由は何ですか(○は3つまで)



1. 希望する給料の就職先があったから
 2. 希望する職種、業種の就職先があったから
 3. 両親など親族に勧められたから
 4. 友人・先輩に勧められたから
 5. 地元で貢献したかったから
 6. 両親、友人などがいるから
 7. 生活費がかからないから
 8. 長崎県が好きだから
 9. 長男、長女だから
 10. 家業を継ぐため
- ※(○は3つまで)

1. 大手企業に就職したかったから
 2. 希望する給料の就職先があったから
 3. 希望する職種、業種の就職先があったから
 4. 都会に出たかったから
 5. 両親など親族に勧められたから
 6. 友人・先輩に勧められたから
 7. 一人暮らしがしたかったから
 8. 地元が県外だったから
 9. 長崎県内の企業をよく知らなかったから
- ※(○は3つまで)

問

10

就職する時に県内を選択する若者を増やすためにはどうしたらいいですか(最も必要なものから順番に最大3つまで)

1. 大手企業の誘致
2. 給与等の処遇改善
3. 県内企業の職場環境の改善(住宅関係を除く福利厚生)
4. 住宅環境(社員寮、社宅、家賃補助等)の整備
5. 県内就職者への奨学金返済支援(日本育英会等の奨学金返済支援)
6. 県内就職者への学びの支援
(働きながら大学院や専門学校等での受講等キャリアアップの支援)
7. 県内企業の求人情報の早期提供、情報発信の強化
8. 子ども達に対して働くことの意義などを伝える取組み
9. Uターン就職支援の強化
10. 起業・創業支援制度の充実
11. 都会のような遊び場(映画館・総合遊技場・大規模ショッピングモールなど)
12. 高速道路、公共交通機関などの整備
13. その他()



回答欄	1 番目	2 番目	3 番目

健康づくりについて

問 11

あなたは、現在、健康上の理由で日常生活に何らかの影響がありますか。
(〇は1つ)

1. 全くない
2. 多少あるが気にならない
3. 少々影響がある
4. 大いに影響がある

問 12

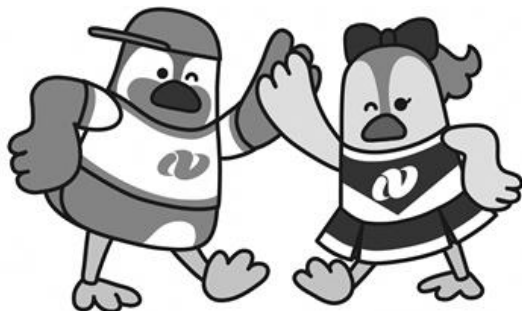
あなたは、普段から健康の維持・増進のために何か行っていますか。
(〇はいくつでも)

1. バランスの取れた食事
2. 定期的な運動・スポーツ
3. 定期的な健康診断
4. 定期的な歯科検診
5. 意識的な休養
6. その他 ()
7. 何もやっていない

問 13

あなたは、健康づくりのために長崎県が行っている取組を知っていますか。(〇はいくつでも)

1. 「長崎健康づくり応援の店」の登録
2. 「ながさき健味んメニュー」の開発
3. 「健康経営」の推進
4. 「県民体操 (がんばらんば体操)」の普及
5. 「週刊健康マガジン」の放送
6. その他 ()
7. 知らない



スポーツの振興について

問14 あなたが運動やスポーツを行う頻度はどのくらいですか。(〇は1つ)

1. 週に3日以上ペース
2. 週に1~2日のペース
3. 月に1~3日のペース
4. 3ヶ月に1~2回くらい
5. 年に1~2回くらい
6. ほとんどおこなっていない

※運動・スポーツとは競技性やゲーム性のある種目にとどまらず、ウォーキング(散歩)やジョギング、サイクリング、体操(ラジオ体操やヨガなど)、ダンス、レクリエーション、遊び(アミューズメント施設でのボウリング、卓球、ビリヤード、ダーツなど)などの運動をも包括する自発的・自主的な身体活動。

問15 あなたが運動やスポーツを行う際に、困っていることや妨げになっていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 仕事や家事で時間が取れない
2. 育児・介護をしなければならない
3. スポーツに費用をかける余裕がない
4. 一緒に行く仲間がいない
5. 身近に施設がない
6. 運動・スポーツに関する情報が不足している
7. 他の趣味が忙しい
8. 運動やスポーツをすることに興味が無い
9. 特にない
10. その他()



結婚・子育て支援について

問 16

現在、県では地域子育て支援として「ココロねっこ運動」を行っていますが、あなたはどのようなことに取り組んでいますか。
(〇はいくつでも)

(家庭で)

1. 「早寝、早起き、朝ご飯」の生活リズムを確立させている
2. 「家庭の日」に家族一緒の食事や会話をしている
3. その他 ()
4. 取り組んでいない

(地域で)

5. 学校、PTA行事や地域行事に進んで参加している
6. あいさつ、声かけ運動を行っている
7. 子供や子育て家族を温かく見守り、相談にのっている
8. その他 ()
9. 取り組んでいない



問 17

現在、県では里親制度を広めるための取り組みを行っていますが、あなたは、「里親」について興味はありますか。(〇は1つ) また、興味がある方は、今後どのようなことを知りたいですか。(〇は2つまで)

※里親制度: 家庭のさまざまな事情で親と離れて暮らさなければならない子どもを、家庭の一員として迎え入れ、深い愛情と理解をもって養育する制度。

1. 興味がある
2. 興味はない

※〇は1つ

1. 相談窓口
2. 里親に対するサポート体制 (行政・里親会)
3. 里親制度の内容
4. 里親になるための資格・要件
5. 養育にかかる費用負担 (公費負担額)
6. 県内里親の状況 (登録数・年齢など)
7. 県内里親の実情・体験談
8. その他 ()

※〇は2つまで

だれもが活躍できる社会づくりについて

問

18

あなたは、普段の生活の中で、男女不平等であると感じることがありますか。また、「ある」と回答した方はどの場面で一番不平等だと感じますか。(〇は1つずつ)

1. ない
2. ある

※〇は1つ

1. 学校教育
2. 職場
3. 家庭生活
4. 地域活動
5. 政治や行政の政策、方針決定の場
6. 法律や制度上
7. 社会通念、慣習・しきたり
8. その他 ()

※〇は1つ

問

19

あなたは、障害のある人に対する差別の禁止等を定めた「障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり条例」を知っていますか。(〇は1つ)

1. よく知っている
2. 多少は知っている(聞いたことはある)
3. 全く知らない

問

20

障害がある人が障害のない人と同じように生活できるよう、社会や会社などが無理のない範囲で必要な変更や工夫を行うことを「合理的配慮」と言いますが、この条例では、「合理的配慮」を怠ることも差別としています。あなたはこのような「合理的配慮」について知っていますか。(〇は1つ)

1. 合理的配慮の考え方について知っている
2. 合理的配慮という言葉は聞いたことがある
3. 合理的配慮については知らない



災害対策について

問 25 地震や風水害などの自然災害に備えて、あなたの家で行っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

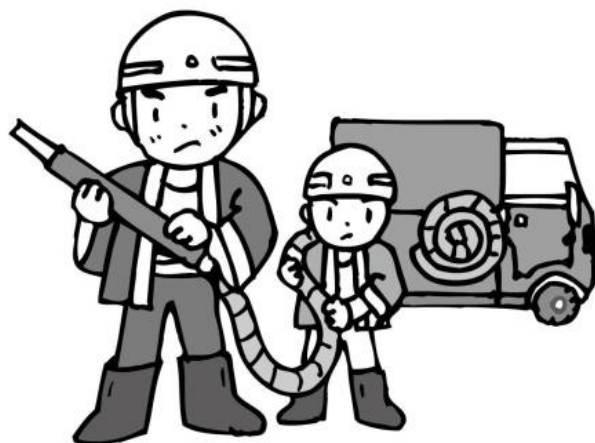
1. 学校や公園など身近な避難場所を確認している
2. 非常持ち出し品(懐中電灯、ラジオ、衣服等)を準備している
3. 消火器など消火設備を準備している
4. 非常食や飲料水を準備している
5. 家族と連絡方法や避難場所を決めている
6. 地域の防災訓練に参加している
7. 家具を固定している
8. 住宅の耐震工事をしている
9. 特に備えはしていない
10. その他()

問 26 あなたは消防団に入りたいと言われたらどうしますか。(〇は1つ)

1. 入る
2. すでに入っている
3. 入らない

問 27 問26で「3.入らない」を選んだ方はその理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

1. 体力がない
2. 職業・学業・家事・育児との両立が困難
3. 男性の役割である
4. 活動内容がよく分からない
5. 自分のために使える時間が欲しい
6. 危険である
7. 訓練に参加するのが面倒
8. 消防署の仕事である
9. 待遇に不満がある
10. 入り方が分からない
11. その他()



暮らしの安心・安全について

問

28

あなたは、長崎県における「食品の安全」についてどのように感じていますか。(〇は1つ) また、不安を感じた方は何に不安を感じますか。(〇は2つまで)

1. 安心している
2. おおむね安心している
3. どちらともいえない
4. 時々不安を感じる
5. 不安を感じる

※〇は1つ

1. 輸入食品
2. 残留農薬
3. 食品添加物
4. 食中毒
5. 遺伝子組み換え食品
6. 放射性物質
7. その他 ()

※〇は2つまで

問

29

あなたは、現在の長崎県の治安についてどのように感じていますか。(〇は1つ)

1. 安心している
2. おおむね安心している
3. どちらともいえない
4. 時々不安を感じる
5. 不安を感じる

問

30

あなた自身や身近な人が被害にあうかもしれないと不安に思う犯罪は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 殺人、強盗等の凶暴な犯罪
2. 暴行、傷害等の粗暴な犯罪
3. すり、ひったくり等の犯罪
4. 空き巣等の犯罪
5. 自動車等の乗り物を盗まれる犯罪
6. 子供の連れ去り等の誘拐
7. 痴漢、強制わいせつ等の性犯罪
8. ストーカー犯罪
9. ヤミ金融犯罪
10. インターネット上の犯罪
11. 振り込め詐欺等の特殊詐欺
12. 悪質商法等の犯罪
13. 飲酒運転、ひき逃げ等の交通犯罪
14. 麻薬、覚醒剤等の売買、乱用等の薬物犯罪
15. 暴走族の危険行為
16. 国際テロ組織等によるテロ行為
17. その他 ()

観光・交流人口の拡大について

問 31

長崎には、2つの世界遺産がありますが、今後、世界遺産を活かした各地域での観光地づくりや国内外からの誘客を図る取組が進むなかで、特に配慮すべきと思うことはありますか。(〇は1つ)

1. 来訪者の世界遺産に対する価値の理解促進やマナーの周知
2. 世界遺産の適切な保護・保全
3. 交通や案内整備など、世界遺産に係る受入環境の整備
4. 案内ガイドやイベントの実施など、地域の受入体制の整備
5. 地元住民の世界遺産の価値の理解促進や保護・保全の意識醸成
6. よくわからない

※長崎の世界遺産：1. 明治日本の産業革命遺産（2015年登録）
2. 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産（2018年登録）

問 32

現在長崎県において「特定複合観光施設（IR）」の導入に向けた取組を行っていることをご存知ですか。(〇は1つ)

※IR: 国際会議場や展示場、エンターテインメント施設、ホテル、カジノなどが一体となった観光施設。

1. よく知っている
2. 多少は知っている（聞いたことはある）
3. 全く知らない

問 33

海外の「特定複合観光施設（IR）」には、劇場なども併設されていますが、長崎県内に導入された場合に、どのような催しを期待しますか。(〇はいくつでも)

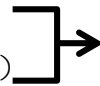
- | | |
|-----------|--------------------------------|
| 1. コンサート | 5. 演劇 |
| 2. サーカス | 6. 格闘技・スポーツ |
| 3. オペラ | 7. マジックショー |
| 4. ミュージカル | 8. その他（ ） |

県産品の利用について

問 34

県では、県産品愛用推進の一環として、平成 27 年 12 月に「長崎県産酒による乾杯の推進に関する条例」を施行しました。この条例をご存知でしたか。また、県産酒で乾杯をしていますか。(〇は1つ)

1. よく知っている
2. 多少は知っている (聞いたことはある)
3. 全く知らない



1. いつも県産酒で乾杯している
 2. 時々県産酒で乾杯している
 3. 全く県産酒で乾杯していない
- ※〇は1つ

問 35

あなたは、長崎ブランド農産加工品「長崎四季畑」という認証制度を知っていますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

35-1

「はい」と回答した方は、実際に「長崎四季畑」認定の商品を購入したことがありますか。(〇は1つ) また、購入したことがない方はその理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

1. 購入したことがある
 2. 購入したことはない
- ※〇は1つ

1. 近隣商店に置いていない
 2. 値段が高い
 3. 他社の商品の方が良い
 4. ほしい商品がない
 5. その他 ()
- ※〇は2つまで

問 36

あなたは、長崎ブランド水産加工品「長崎俵物」という認証制度を知っていますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

36-1

「はい」と回答した方は、実際に「長崎俵物」認定の商品を購入したことがありますか。(〇は1つ) また、購入したことがない方はその理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

1. 購入したことがある
 2. 購入したことはない
- ※〇は1つ

1. 近隣商店に置いていない
 2. 値段が高い
 3. 他社の商品の方が良い
 4. ほしい商品がない
 5. その他 ()
- ※〇は2つまで

離島との交流について

問 37

今後、あなたは県内の離島へ観光で行ってみたいと思いますか。(〇は1つ) また、選択したその理由と行ってみたい島をお聞かせください。(〇はいくつでも)

1. 是非、行ってみたい
2. 機会があれば、行ってみたい
3. 行ってみたいが、恐らく行かないと思う
4. 行かない
5. わからない

1. 興味がないから
2. 交通の便が悪いから
3. 運賃が高いから
4. 島の魅力がわからない(情報がない)
5. 観光メニューが少ない
6. その他()
※ (〇はいくつでも)

1. 自然景観(海、山など)
2. 歴史文化(世界遺産、日本遺産など)
3. 食(新鮮な魚、郷土料理など)
4. スローライフ
5. 体験(グリーン・ツーリズムなど)
6. その他()
※ (〇はいくつでも)

どの島に行ってみたいと思いますか

1. 下五島 2. 上五島
3. 小値賀 4. 杵岐
5. 対馬 6. その他()
※ (〇はいくつでも)

公共交通について

問 38

あなたが利用している主な公共交通機関についてお尋ねします。下のアの身近な地域の公共交通機関の中から選択し、イの利用頻度、ウでその公共交通機関の満足度をお答えください。(〇は1つ) また、満足度で「4. やや不満」「5. 不満」を選択した理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

ア) 主に利用している公共交通機関は何ですか (〇は1つ)

1. 路線バス 2. 鉄道 3. 路面電車 4. 定期航路 5. タクシー 6. 使用しない

イ) 上記アで〇をつけた公共交通の利用頻度 (〇は1つ)

1. ほぼ毎日〔週5日以上〕 5. 年に数回程度
2. 週に3~4日程度 6. この1年間利用したことがない
3. 週に1~2日程度 7. 今まで全く利用したことがない
4. 月に数回〔1~2日〕程度

ウ) 公共交通機関の満足度 (〇は1つ)

1. 満足 4. やや不満
2. やや満足 5. 不満
3. 普通

〔不満の理由〕

1. ダイヤや便数が利用しにくい
2. 運行(航)ルートが利用しにくい
3. 運賃が高い
4. 乗り継ぎが不便
5. 車両・船舶が古い、段差があるなど
6. その他()
※ (〇は2つまで)

環境政策について

問

39

地球温暖化対策に関する取組のうち、より重要と考える取組は何ですか。(〇は1つ)

1. エネルギー（再生可能エネルギーの利用促進）
2. しごと（エネルギー管理の徹底、省エネ設備の導入、エコドライブの推進等）
3. くらし（電気自動車など次世代自動車の普及、照明のLED化、省エネ家電の普及、住宅の断熱化・省エネ性能の向上等）

県職員などについて

問

40

あなたは、この1年間（2017年7月～2018年6月）に、県の広報誌『つたえる県ながさき』を読んだことがありますか。(〇は1つ)

1. いつも読む
2. 興味がある内容は読む
3. 読んだことがない

問

41

あなたは、県の職員が持つべき意識や能力の中で、どれが重要だと思いますか。(〇は2つまで) 【000000】

1. 政策形成能力・企画力
2. 情報収集・分析力
3. コンプライアンス（法令順守）
4. コミュニケーション力・交渉力
5. 業務の改善・改革意識
6. 問題認識能力・問題解決能力
7. 公金意識・コスト意識
8. 柔軟性・民間的な意識
9. 県民へのサービス意識
10. 語学力・国際感覚
11. その他（ ）



最後までご協力ありがとうございました。ご記入もれがないか、もう一度確認いただき、同封の封筒（切手は不要です）に入れて、ご返送ください。
また、ボールペンをご回答のお礼として同封しておりますので、ご笑納ください。